



3学期始業式より ～3学期はジャンプの学期・勉強は団体戦～

3学期がスタートして3日がたちました。令和6年1月9日(火)に行った3学期始業式の校長式辞の中で使ったスライドを示しながら、話の内容の一部を紹介します。

令和5年度綾川町立綾川中学校

第3学期始業式

令和6年
1月9日(火)

3学期は 令和6年度の 「0学期」

↓

令和6年度のスタート

3学期は 1年間で 最も飛躍する時!

3学期は次年度の「0学期」とも言われ、既に令和6年度は「0学期」としてスタートしているとも言えます。また、3学期は、1年間の学びの成果を発揮する学期。すなわち最も飛躍が期待できる学期です。

三段跳び

6m05 5m22 7m02

- ① ホップ
→ 勢い付け・方向付け
- ② ステップ
→ ジャンプに向けて体制整え
- ③ ジャンプ
→ 大飛躍(最長距離!)

三段跳びという陸上競技の種目がありますが、世界記録はなんと18m29cm。ホップ、ステップ、ジャンプの距離の内訳は上図(中)の通りで、ジャンプが最も長い距離(約7m)となっています。それぞれにホップ=勢い付け・方向づけ、ステップ=体制の整え、ジャンプ=最後の大飛躍という意味合いがあります。これらのことは、学校生活ともよく似ています。

1学期 2学期 3学期

- ①ホップ=1学期
授業・体育祭・修学旅行
- ②ステップ=2学期
音楽祭・職体・屋島
- ③ジャンプ=3学期
入試・診断→成果を発揮! -大飛躍(最長距離!)

①ジャンプの 3学期

1学期(ホップ)に、授業や体育祭、修学旅行等の行事で学級に勢いを付けたり方向性を定めたりする、2学期(ジャンプ)に、校内音楽祭や職場体験学習、屋島集団宿泊学習等で学級の体制(団結力・向上心・規律等)を整える、そして3学期(ジャンプ)に、蓄えた(培った)力を思う存分発揮する。まさに、学校・学級の1年間は、三段跳びのようです。



ここで、ジャンプカに長けたノミ(昆虫)の話します。ノミは体長1.5mm程度ですが、その約170倍の25cmもジャンプできるので、コップの中にノミを入れてもジャンプしてコップの外へと出られます。しかし、このコップにふたをしておくと、だんだんと跳べ(ば)なくなり、ふたをとっても跳べ(ば)なくなるのです。つまり、自分でもう無理だと限界を決めたり、努力しないことに慣れたりするそうです。



ところが、別のノミをコップに入れ、コップの外にジャンプする様子を見せると、再び跳べるようになるそうです。このことから、モデルや刺激があると潜在能力を発揮したり、新たに成長したりするということが分かります。

今後、受験や学習の診断を控え、みんなが能力を発揮できるような環境(学級)づくり、雰囲気づくりが大切となります。勉強は団体戦です。みんなの力でともに乗り越えて、いい3学期(0学期)に、そして、すばらしい令和6年度を迎えられるようにしていきましょう。